

関係部署にご回覧ください

参加無料

東京商工会議所 講演会のご案内 (資源・エネルギー部会主催)

原発事故の教訓と新たな原子力安全規制の課題

東京電力福島第一原子力発電所事故から2年3か月が経過いたしました。事故以降、安全対策が様々講じられたほか、複数の事故に関する報告書が公表されています。また、昨年9月には新たな規制組織として原子力規制委員会が発足、7月には新たな規制規則が施行される予定です。原子力規制委員会に対しては、活断層評価を巡る混乱、説明不足、人員体制の不足など専門家や立地自治体等からの疑問も少なからず提起されております。一方、成長戦略の足かせともなりかねない電気料金の上昇と安定供給への懸念は未だに解決されておらず、「安全が確認された原子力発電の再稼働」の早期の実現が現下の最優先課題となっております。そこで、今回は原子力工学の専門家である、東京大学大学院工学系研究科の岡本孝司教授をお招きし、「原発事故の教訓と新たな原子力安全規制の課題」と題してご講演をいただきます。なお、資源・エネルギー部会以外の会員の皆様にもご案内しております。



■日時：平成25年7月16日(火) 10時15分～12時00分

■場所：東京商工会議所 特別会議室A・B (千代田区丸の内3-2-2 東京商工会議所ビル4階)

■講師：東京大学大学院工学系研究科 原子力専攻 専攻長・教授 岡本 孝司 氏

＜講師プロフィール＞

昭和60年東京大学大学院工学系研究科原子力専門課程修士修了、三菱重工業入社、もんじゅの設計研究に携わる。昭和63年東京大学原子力工学科に助手として赴任。平成5年東京大学原子力工学研究施設助教授。平成16年東京大学システム量子工学専攻教授。現在は東京大学原子力専攻教授。

専門は原子力熱流動、原子力安全、可視化情報学など。旧原子力安全委員会の原子炉安全専門審査会委員、旧保安院ストレステスト意見聴取会委員など多数歴任。原子力規制や原子力安全に関する専門的知識をもつ。現在はシビアアクシデントに関する教育研究を進めている。

※講演の前に『定款第35条第2項第2号の規定による議員の選任について』を行います。

■応募方法 ※1社より複数の方がご参加いただいても結構です。

下欄申込書に所定事項をご記入の上、**FAX (03-3213-8716)** に申込書を切り取らずにご送信ください。(東商イベントカレンダー (<http://event.tokyo-cci.or.jp/>) からでも申込可能です。)

※当日は本状かお名刺を受付にご呈示ください。(参加券は発行いたしません。)

※定員 70名(定員になり次第締め切らせていただきます)

【事務局】産業政策第二部 環境・エネルギー担当 TEL: 03-3283-7657 / FAX: 03-3213-8716

FAX 送付先 03-3213-8716 講演会(7/16)参加申込書

※複数でお申込される場合は、代表担当者のお名前を上記にご記入いただき、他参加者のお名前を下記にご記入ください。

貴社名 _____ 部署・役職名 _____

ご芳名 _____ TEL _____ FAX _____

参加者②ご芳名 _____ 参加者③ご芳名 _____

■今後の配信を希望されない場合は、大変恐れ入りますが上記にご記入の上、以下の□にレをつけてFAXでお送りください。
(□東京商工会議所全体から送信停止希望)

■ご記入いただいた情報は、当講演会の運営・管理、参加者名簿(記録用・講師用)の作成にのみ使用いたします。